



私たちが「おうちで過ごしたい」を支えます！

「おうちで過ごしたい」の疑問をカイケツ！

市内の医療や介護の専門職の団体の代表者が流山市在宅医療介護連携会議の委員となり、自宅で、24時間、365日、安心して過ごせるように、関係職種が協働し支援できる仕組み作りを進めています。今回は、委員の代表の方が、みなさんの「おうちで過ごしたい」にお答えします！

何で、みんなの協力が必要なの？

「介護」も「医療」も「在宅支援」も「リハビリテーション」も、ひと言でいえるほど簡単なものではありません。一人の関わりではどうしても限界がでてきます。しかし何人かが協力し、知恵や知識を出しあえば、すこしだけ前に進めます。そのため、私たちは協力し合い、互いの職分を尊重し合いながら、今できることの一步を踏み出しています。流山で、自分の住み慣れた場所で、そしてよかったと思える人生をお手伝いするために。

(ひだクリニック 医師 肥田裕久さん)



足腰が弱ってしまい、月1回の病院受診ができない。 **A. 訪問診療**ができますよ。

訪問診療とは、医師が患者さんの生活しているところ（在宅）へ行って、診察などをする事です。患者さんが移動することが困難な場合に利用できます。在宅で療養されている患者さんが安定した状態であれば、月1回指定日に訪問します。不安定な場合は、月2回指定日に訪問し、それ以外にも必要であれば往診もします。24時間、365日の対応をすることが義務づけられており、在宅で安心して療養していただく診療形態です。

(向小金クリニック 医師 大津直之さん)



病院から自宅へ退院となったが、傷の処置ができるか不安。

A. 訪問看護もあるんです。

看護師がご家庭に訪問し、その人らしく生活を送るようにケアを提供し、自立への援助を促し、療養生活を支援するサービスです。

(みのり訪問看護ステーション 看護師 天野博さん)



例えば、こんな時、あんな時、どうするの？



長く入院して自宅に戻ったら、体力が落ちてしまい、一人で動くことが不安。

病気で指先の動きが悪くなってしまったが、趣味の手芸を続けたい。

うまく話せなくてふさぎ込んでいる。むせが多くて食事がつらい。

A. 訪問リハビリが利用できます。

寝返り・起き上がり・入浴・トイレ・外出など安心して動作を行えるよう、環境・やり方を整え筋力・持久力をつけていきます。(ナースングプラザ流山)

理学療法士 宮本篤子さん



日常生活、家事、仕事、遊び、趣味などあなたの大切な作業を再びできるようにして、日々元気を取り戻すリハビリをします。(千葉愛友会記念病院)

作業療法士 新井祐介さん



周りの方と思いを通じ合えるよう、言葉の練習や会話の工夫を行います。飲み込みが心配な時は、口の運動や食べ方の練習を行います。(曙診療所通所リハビリテーション)

言語聴覚士 宇野園子さん



この他に、訪問入浴介護、福祉用具貸与、家から通うタイプの通所介護、短期入所生活介護など様々なサービスがあります。

いろいろあるけれど、どこへ相談すればいいの？



「医療ソーシャルワーカー」ができること

病気やケガで起きる様々な問題や不安に関して、ご相談をお受けします。経済的な心配や、利用できる福祉サービスなど気軽にお尋ねください。(東葛病院患者サポートセンター 柳田月美さん)



「高齢者なんでも相談室」ができること

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるように、介護や医療など様々な面から支える相談窓口です。気軽にご相談ください。(北部高齢者なんでも相談室 石川渉さん)



寝たきりになってしまったが、入れ歯が合わなくなったので調整をしたい。

A. 訪問歯科診療がありますよ。

訪問歯科診療のご相談は、健康増進課でお受けしております。入れ歯の調整や日頃のケアのことなどお気軽にどうぞ。(さくら歯科 歯科医師 君山敬子さん)

☎ 健康増進課 04-7154-0331



一人暮らしの高齢の母の薬が、いつも大量に残ってしまっている。

A. 訪問薬剤指導ができるんです。

薬剤師がおうちに訪問して、薬の困った！をお手伝いします。薬がたくさん余っている、何の薬かわからないなど気軽に相談してください。(わかば薬局中央店 薬剤師 勇美穂さん)



介護保険サービスを利用したいが、利用の手続きの方法が分からない。

A. 介護支援専門員が力になります。

(ケアマネジャー) 介護が必要になった方やその家族の方から相談を受け、より良い介護サービスが受けられるように支援します。(流山中央病院 介護支援専門員 山村麻紀さん)



骨折して入院したけれど、退院後の生活では誰かに家事を助けてもらいたい。

A. 訪問介護を知っていますか。

自宅で安心して生活できるように、できない部分のお手伝いをします。調理、買い物、掃除などの家事や、入浴・排泄などの介護をします。(有限会社エール 訪問介護員 岡村佳恵さん)



A. 上記のサービスを利用したい場合、入院中なら「**病院の医療ソーシャルワーカー**」ご自宅なら「**高齢者なんでも相談室**」へご相談できます。

* 流山市内の高齢者なんでも相談室(地域包括支援センター) *

	電話	FAX
北部高齢者なんでも相談室	04-7155-5366	04-7154-3207
中部高齢者なんでも相談室	04-7150-2953	04-7158-8419
東部高齢者なんでも相談室	04-7148-5665	04-7141-2280
南部高齢者なんでも相談室	04-7159-9981	04-7178-8555

電話相談ができます。来所が難しい場合、ご自宅へ訪問もできます！

掲載内容でご不明な点がございましたら、介護支援課までお問い合わせください。 ☎ 介護支援課 04-7150-6531